

平成29年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

全体の概要

東淀	中学校	生徒数	196
----	-----	-----	-----

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール 投げ	体力合計点
男子	31.41	26.67	41.25	50.06	—	83.58	7.95	196.14	21.35	41.65
大阪市	29.00	27.45	41.55	51.39	409.58	84.05	8.10	189.74	20.39	41.00
全国	28.89	27.45	43.20	51.89	391.23	85.99	7.99	194.54	20.56	42.11
女子	26.33	25.07	42.10	46.92	—	56.93	8.75	168.51	12.96	50.51
大阪市	24.11	23.81	44.70	46.89	303.77	57.92	8.95	165.67	13.06	49.27
全国	23.82	23.73	45.86	46.76	287.36	59.14	8.80	168.57	12.96	49.97

結果の概要

- ・体力合計点は男女とも大阪市平均を超えており、女子については全国平均を上回る結果となった。
- ・体力合計点のT得点から見ると、全国平均に比べて男子は0.5ポイント下回り、女子は0.5ポイント上回った。全体としてほぼ全国平均と同じ結果となった。
- ・男女とも昨年度の平均値を上回ることができている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

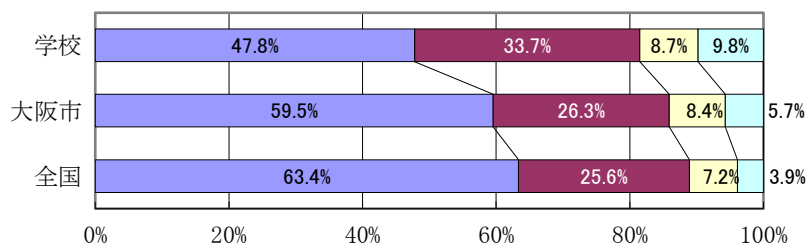
- ・昨年度と比べて体力合計点において男子で0.14ポイント、女子で4.71ポイント上回る結果となった。特に女子においては長座体前屈以外すべて数値を伸ばしており、男女とも基礎体力を意識した体育授業の効果が表れてきているのではないかな。
- ・授業にタブレットなどのICT機器を取り入れ、自分たちで運動内容をチェックできるような工夫を行った。また、各学年とも体育大会での学年競技や球技大会などにおいて運動への関心と興味をもたせられるよう工夫を重ね、生徒自身の自発的意欲向上に力を入れた取組も成果として考えられるのではないかな。
- ・男女とも握力や50m走など瞬発的な運動能力に伸びが見られるが男子は体の柔軟性、男女ともに持続力に課題が残る。
- ・今年の結果を参考にしながら、1年1年で一喜一憂しないよう、これからも長期的展望に立った体育活動を継続していきたい。

運動やスポーツについて（男子）

質問 番号	質問事項
1	運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか
2	体力・運動能力には自信がありますか
3	運動は大切だと思いますか
5	部活動やスポーツクラブに所属していますか

1

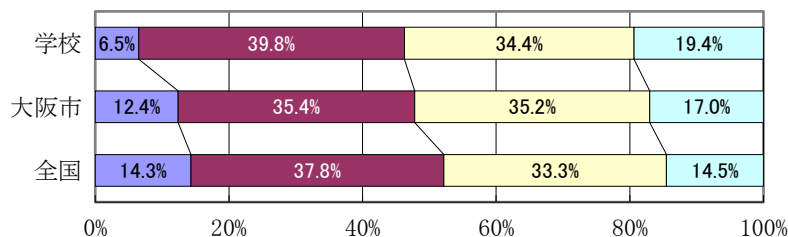
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



□好き
■やや好き
□ややきらい
□きらい

2

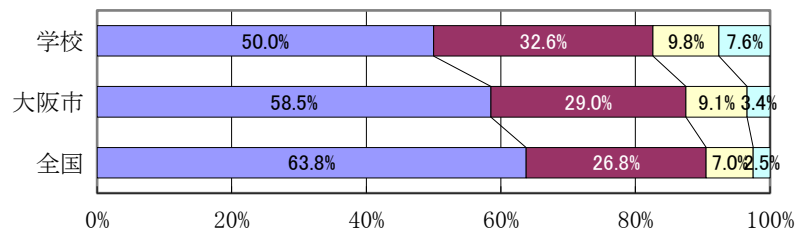
体力・運動能力には自信がありますか



□自信がある
■やや自信がある
□あまり自信がない
□自信がない

3

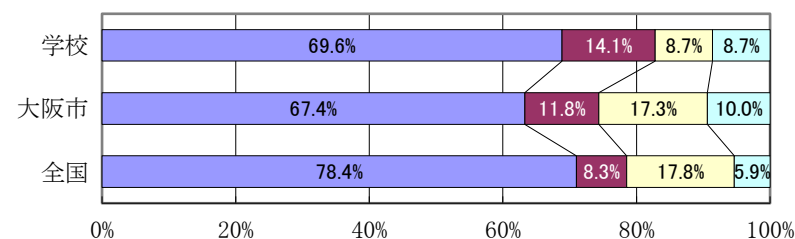
運動は大切だと思いますか



□大切
■やや大切
□あまり大切ではない
□大切ではない

5

部活動やスポーツクラブに所属していますか



□運動部
■文化部
□地域のスポーツクラブ
□所属していない

成果と課題

運動に対する意識の低さが1～3の設問に対する肯定的回答の低さが示している。自発的な運動習慣の構築が大きな課題となっている。ただ、そんな中、運動部、文化部ともに所属率が大阪市平均を超え、部活動全体の所属率も全国を超えている。この結果は、クラブ顧問である教員の工夫と根気強さの成果と考えられる。

今後の取組

学年ごとの球技大会や体育大会での学校全体での取組をより工夫していくとともに、体育授業においても現在取り組んでいる情報機器を取り入れた授業や民間のダンス講師による出前授業など生徒が自主的に行動できる学習体系を継続していく。

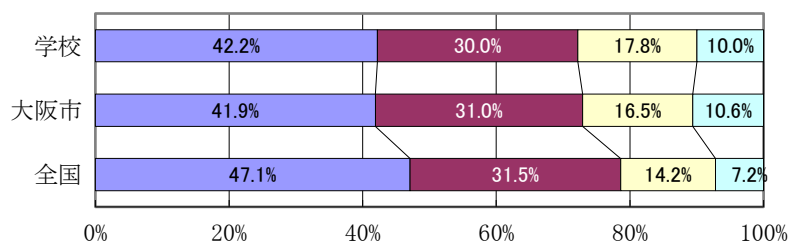
運動やスポーツについて（女子）

質問
番号

質問事項

1

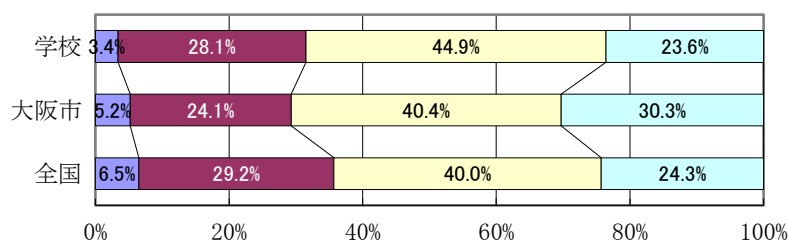
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



□ 好き
■ やや好き
□ ややきらい
□ きらい

2

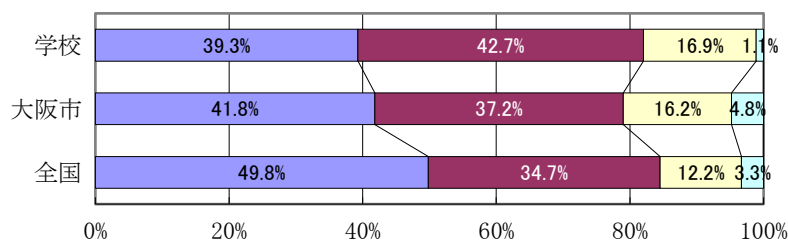
体力・運動能力には自信がありますか



□ 自信がある
■ やや自信がある
□ あまり自信がない
□ 自信がない

3

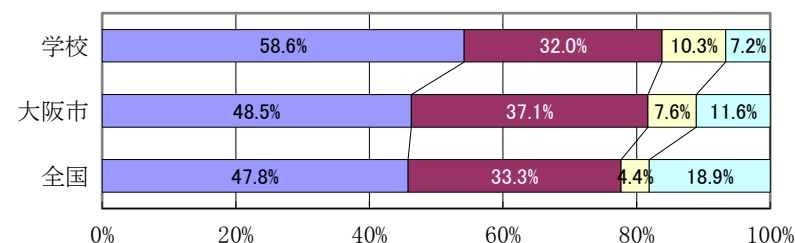
運動は大切だと思いますか



□ 大切
■ やや大切
□ あまり大切ではない
□ 大切ではない

5

部活動やスポーツクラブに所属していますか



□ 運動部
■ 文化部
□ 地域のスポーツクラブ
□ 所属していない

成果と課題

運動に対する意識の低さが1～3の設問に対する肯定的回答の低さが示している。自発的な運動習慣の構築が大きな課題となっている。ただ、そんな中、運動部、文化部ともに所属率が大阪市、全国平均を超えている。この結果は、クラブ顧問である教員の工夫と根気強さの成果と考えられる。

今後の取組

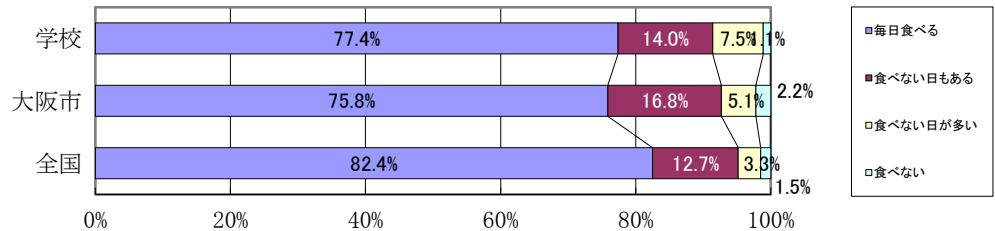
学年ごとの球技大会や体育大会での学校全体での取組をより工夫していくとともに、体育授業においても現在取り組んでいる情報機器を取り入れた授業や民間のダンス講師による出前授業など生徒が自主的に行動できる学習体系を継続していく。

ふだんの生活について（男子）

質問 番号	質問事項
----------	------

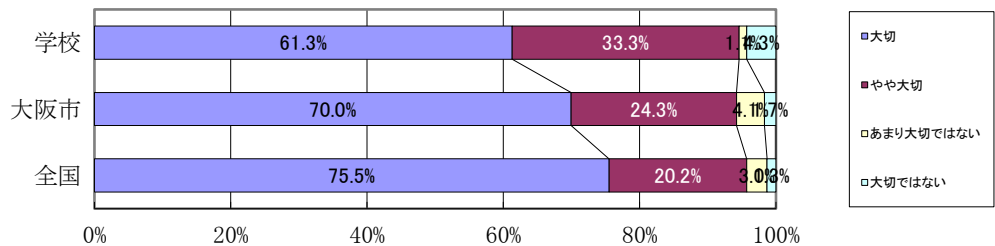
7

朝食は毎日食べますか(学校
が休みの日も含める)



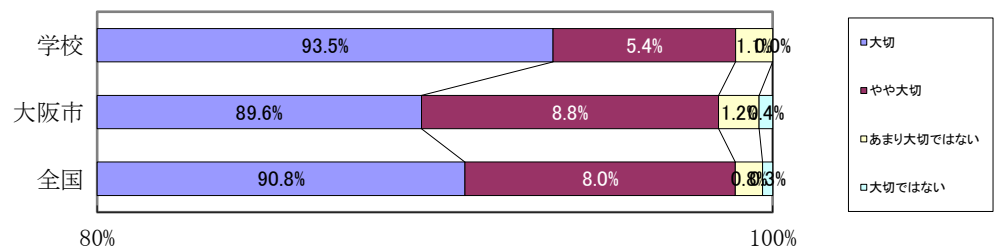
15

健康に運動は大切だと思いますか。



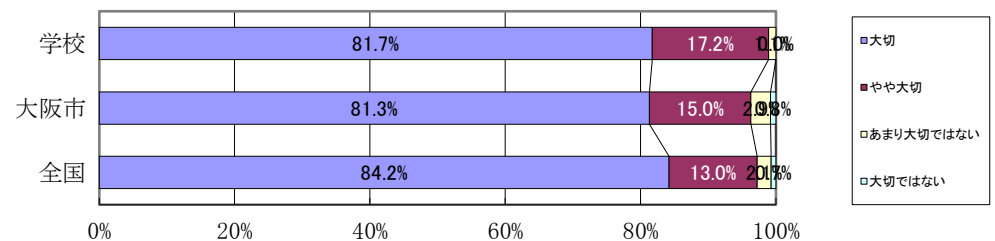
16

健康に食事は大切だと思いますか。



17

健康に睡眠は大切だと思いますか。



成果と課題

朝食の喫食率については、大阪市や全国と比べてあまり差はないといえ低くなっている。今後も引き続き、あらゆる場面で啓発していく必要がある。また、運動、食事、睡眠と健康に対する意識はいずれも高く、食育や保健教育の成果が表れている。

今後の取組

引き続き、食育や保健教育を出前授業や実習などを工夫をしながら実践的な取組を継続していく。

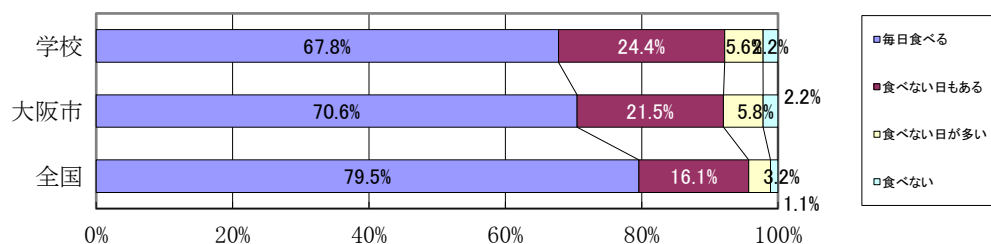
ふだんの生活について（女子）

質問
番号

質問事項

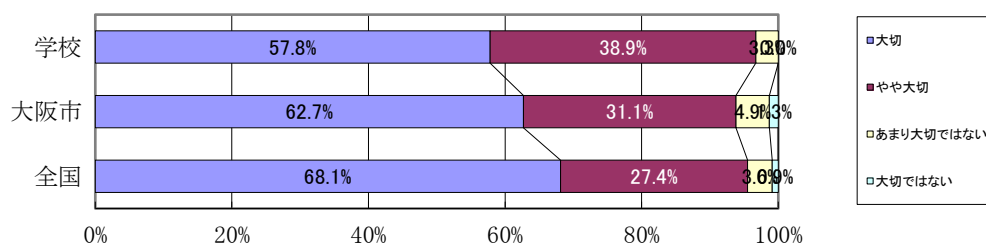
7

朝食は毎日食べますか
(学校が休みの日も含める)



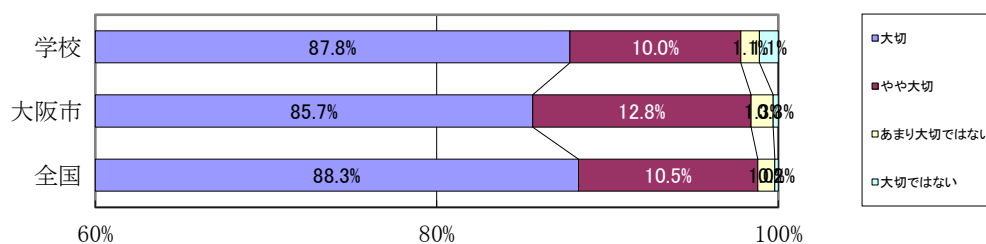
15

健康に運動は大切だと思いますか。



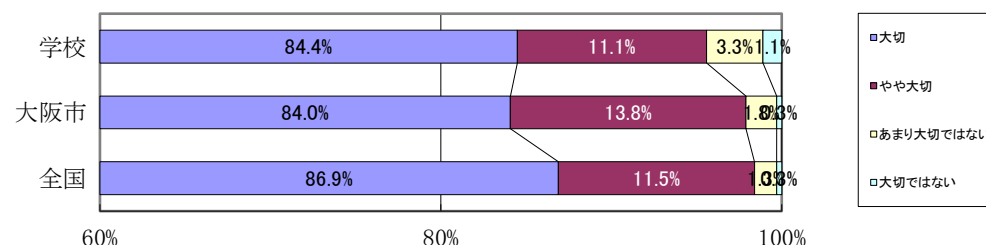
16

健康に食事は大切だと思いますか。



17

健康に睡眠は大切だと思いますか。



成果と課題

朝食の喫食率については、大阪市や全国、そして本校男子と比べてあまり差はないといえ低くなっている。今後も引き続き、あらゆる場面で啓発していく必要がある。また、運動、食事、睡眠と健康に対する意識は男子に比べていずれも低く、男女間の認識の差が少しあらわれた結果となっている。

今後の取組

引き続き、食育や保健教育を出前授業や実習などを工夫をしながら実践的な取組を継続していく。

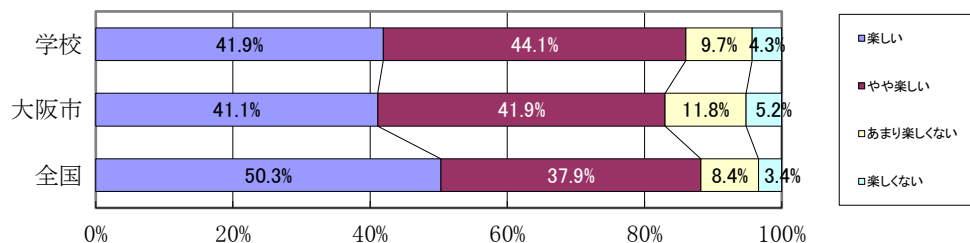
保健体育の授業について（男子）

質問
番号

質問事項

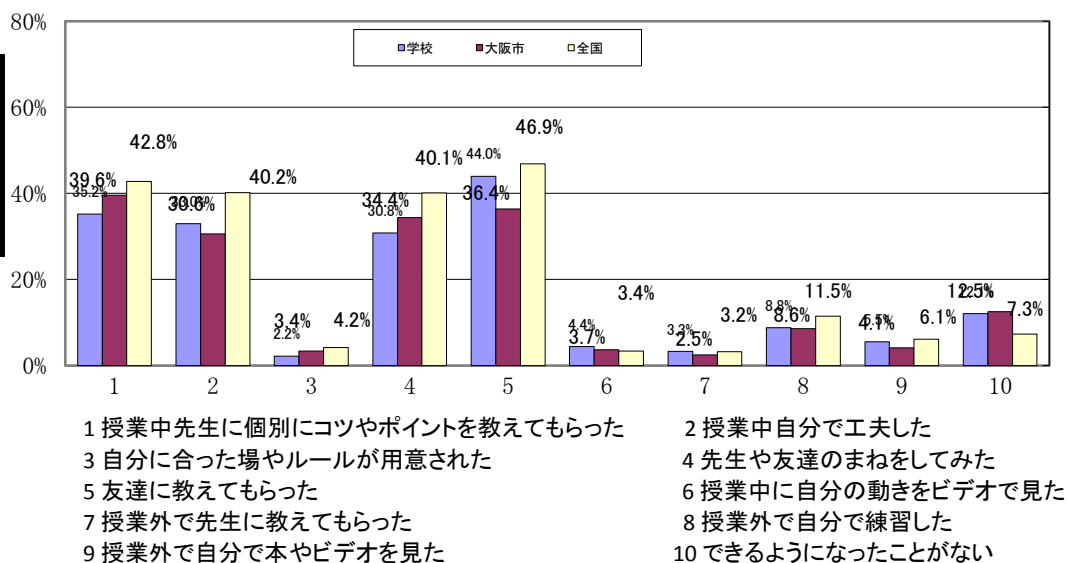
18

保健体育の授業は楽しい
ですか



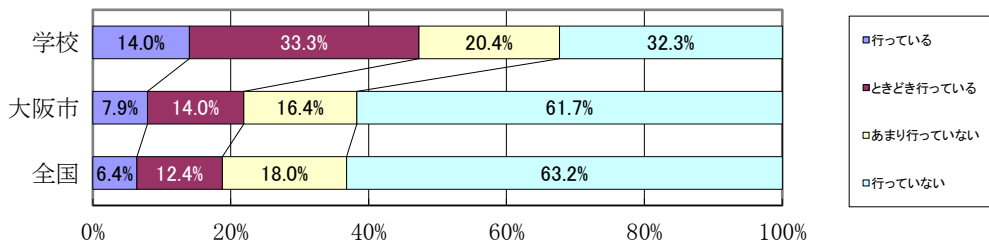
23

これまでの体育の授業で
「できなかったことができる
ようになった」きっかけ、理
由はどのようなものがありま
したか



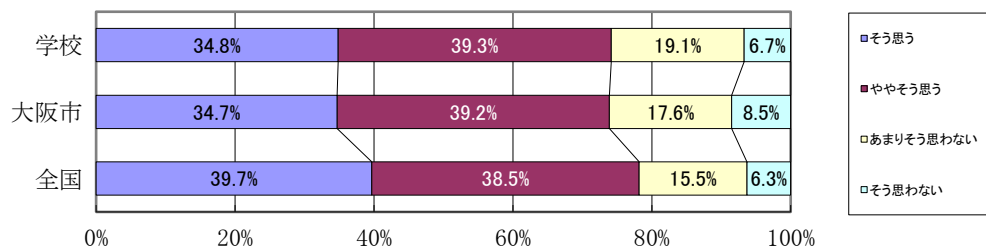
24

保健体育授業で動きを撮
影して活用する活動を行っ
ている



27

保健体育授業で学んだ内
容
は将来役に立つと思う



成果と課題

「保健体育の授業は楽しい」の肯定的回答は全国平均とほぼ同じとなっている。また、授業でタブレットなどを取り入れた授業を実際に展開しているので、「保健体育授業で動きを撮影して活用する活動を行っている」の肯定的回答は全国平均の倍以上となっている。これらは、保健体育授業の工夫改善の成果ではないか。ただ、体育授業の成果が実生活への実践的学びに感じられるようにしていくことは課題となっている。

今後の取組

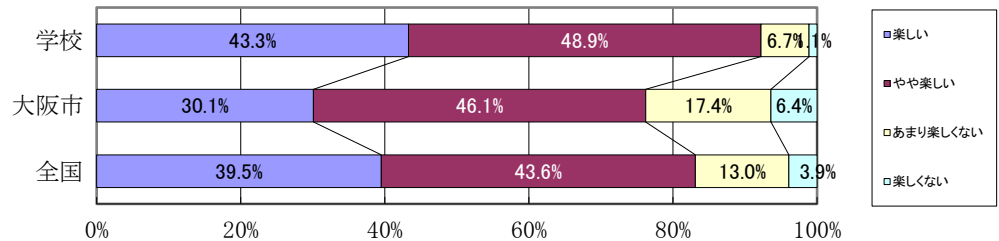
現在の取組を一時的なものせず、長期的な展望を持って継続させていく。

保健体育の授業について（女子）

質問
番号 質問事項

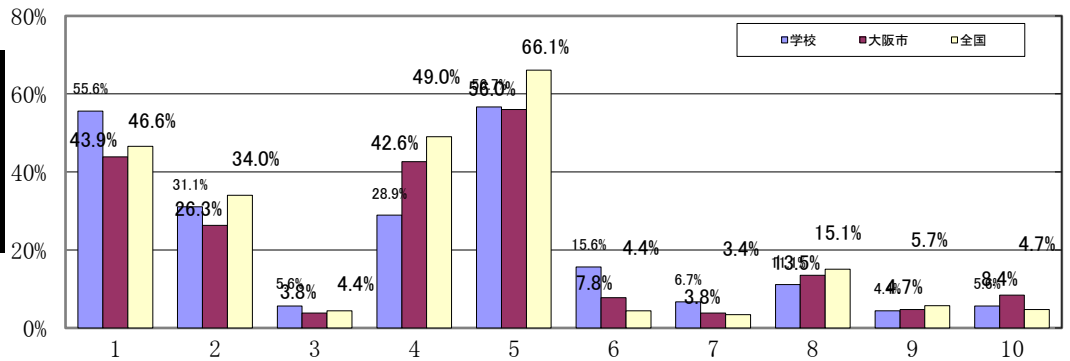
18

保健体育の授業は楽しい
ですか



23

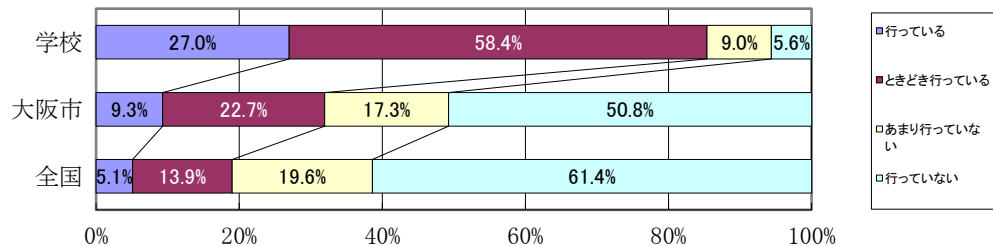
これまでの体育の授業で
「できなかったことができる
ようになった」きっかけ、理
由はどのようなものがありま
したか



- 1 授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった
- 2 授業中自分で工夫した
- 3 自分に合った場やルールが用意された
- 4 先生や友達のまねをしてみた
- 5 友達に教えてもらった
- 6 授業中に自分の動きをビデオで見た
- 7 授業外で先生に教えてもらった
- 8 授業外で自分で練習した
- 9 授業外で自分で本やビデオを見た
- 10 できるようになったことがない

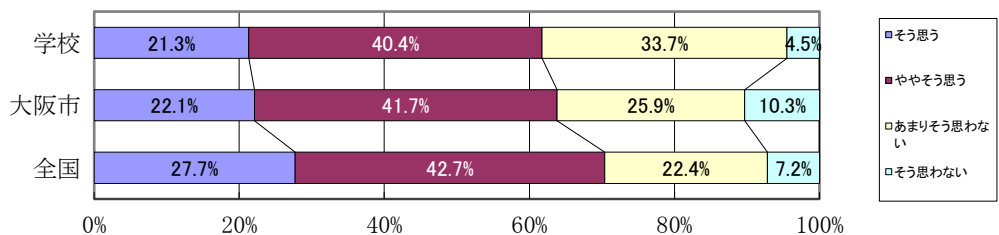
24

保健体育授業で動きを撮
影して活用する活動を行っ
ている



27

保健体育授業で学んだ内
容
は将来役に立つと思う



成果と課題

「保健体育の授業は楽しい」の肯定的回答は全国平均をかなり上回ることができた。また、授業でタブレットなどを取り入れた授業を実際に展開しているので、「保健体育授業で動きを撮影して活用する活動を行っている」の肯定的回答は全国平均の3倍以上となっている。これらは、保健体育授業の工夫改善の成果ではないか。ただ、体育授業の成果が実生活への実践的学びに感じられるようにしていくことは課題となっている。

今後の取組

現在の取組を一時的なものとし、長期的な展望を持って継続させていく。

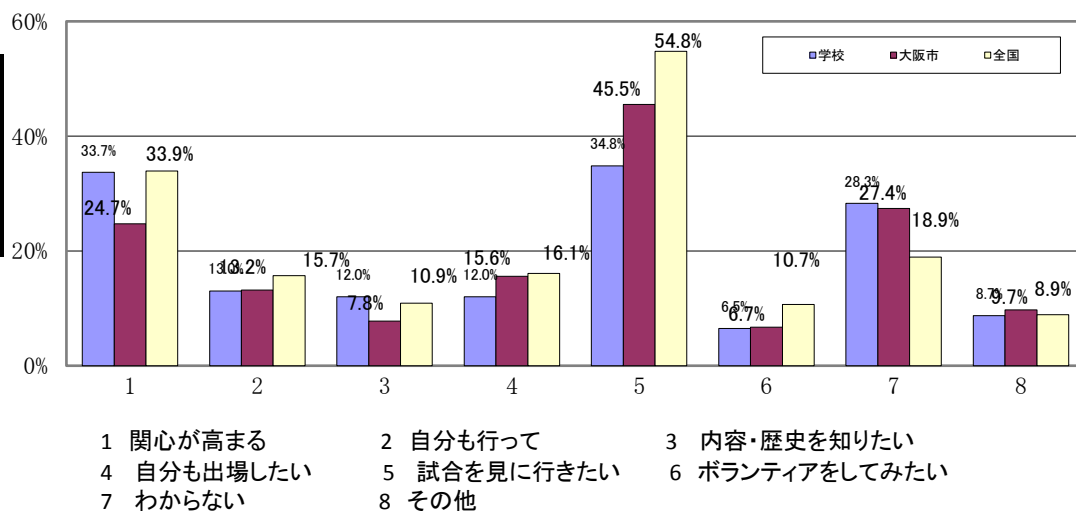
その他（男子）

質問
番号

質問事項

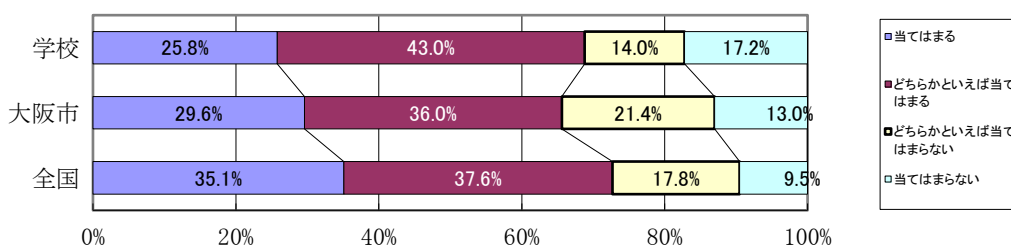
29

オリンピック・パラリンピックへの気持ち



32

自分には、よいところがあると思う



成果と課題

「自分にはよいところがあると思う」という自尊感情への設問に対して、肯定的回答は大阪市平均を上回っているが全国平均と比べるとわずかに低くなっている。これを今までの取組の成果と考えられるのかは微妙なところであるが、「当てはまらない」との回答率の多さは課題である。

今後の取組

ゲストティーチャー授業やキャリア教育を重点的にこれまでも命と自分の大切さを題材に様々な体験授業の取組を根気強く継続していくとともに新たな取組の工夫と組織的な体制を構築していく。

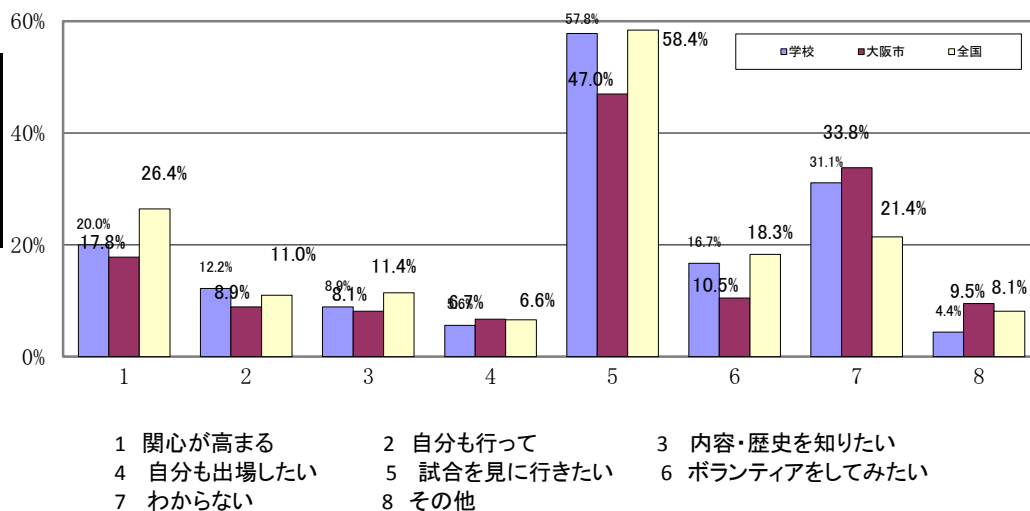
その他（女子）

質問
番号

質問事項

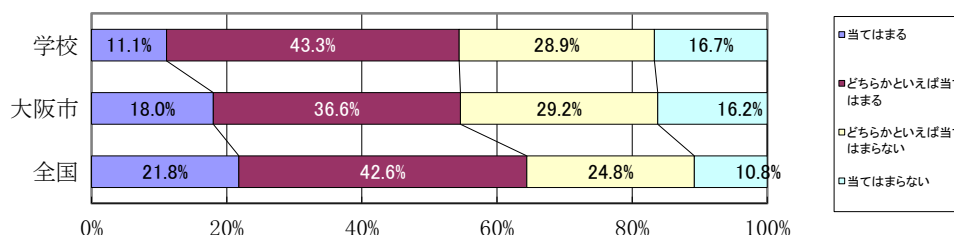
29

オリンピック・パラリンピックへの気持ち



32

自分には、よいところがあると思う



成果と課題

「自分にはよいところがあると思う」という自尊感情への設問に対して、肯定的回答は大阪市平均とほぼ同じであり、本校男子や全国平均と比べると低くなっている。女子と男子の違いを分析し、これからの取組に生かしていかなければならない点が課題である。

今後の取組

ゲストティーチャー授業やキャリア教育を重点的にこれまでも命と自分の大切さを題材に様々な体験授業の取組を根気強く継続していくとともに新たな取組の工夫と組織的な体制を構築していく。